

平成 21 年 6 月 5 日

## 長岡市震災対策訓練の実施について（案）

## 1 目 的

中越地震で壊滅的な被害を受け、14 集落全てが孤立した山古志地域では、各集落で自主防災会が結成されるなど防災意識が高まっている。

そこで、震災から 5 年の節目を迎えるにあたり、全集落の住民を対象とした防災訓練を実施し、被災経験を生かした地域防災力の強化を図るとともに、中山間地域における防災対策を全国に発信することを目的とする。

## 2 日 時

平成 21 年 10 月 18 日（日）午前 8 時から

## 3 会 場

長岡市山古志地域、山古志支所ほか

## 4 避難対象地域

山古志地域 14 集落 495 世帯、1,429 人（平成 21 年 4 月 1 日現在）

## 5 想定

10 月 18 日（日）午前 7 時 56 分、新潟県中越地方の深さ 13 km で M6.8 の地震が発生し、この地震により長岡市山古志地域で震度 6 強が観測された。このため、午前 8 時 30 分に山古志支所に現地災害対策本部を設置し、全住民に避難指示を発令。

## 6 参加機関

- (1) 地元関係者 地域住民
- (2) 関係防災機関 独立行政法人防災科学技術研究所、JAXA、陸上自衛隊（要請中）、北陸地方整備局、県消防防災航空隊、県長岡地域振興局、長岡警察署、新潟大学ほか
- (3) 長 岡 市 山古志支所、危機管理防災本部、消防本部、消防団山古志方面隊ほか

## 7 訓練内容

- (1) 情報収集・伝達訓練

- (2) 住民避難・安否確認訓練
- (3) 給食・給水訓練
- (4) ヘリコプターによる救出者の搬送訓練
- (5) 災害監視無人機システムのデモンストレーション（JAXA）
- (6) 無線設備・電源確保用防犯灯のデモンストレーション（新潟大学）
- (7) 起震車による地震体験訓練
- (8) その他

## 8 その他

訓練当日、実災害及び雨天等の状況により、訓練の全部又は一部を中止あるいは変更することもある。

担当：長岡市危機管理防災本部 危機管理班

電話：0258-39-2262

長岡市山古志支所 地域振興課 地域・防災係

電話：0258-59-2330

平成 21 年度 山古志地域ふるさと創生基金事業について

事業計画書

|           |  |
|-----------|--|
| 事業名       | 震災対策訓練関連事業   |
| 事業の目的・内容  | <p>【目的】<br/>震災から 4 年が経過した現在、各集落で自主防災組織が結成されるなど、防災意識が高まりつつある。また、大きな被害を受けた山古志地域は、その経験を生かし災害に強い地域となる必要がある。<br/>震災から 5 周年を迎える平成 21 年度は、山古志地域全体での震災対策訓練等が予定されている。<br/>震災対策訓練がよりよいものとなるよう訓練を拡充するとともに、防災マップ(仮)づくり等とおして、災害時の集落での避難所や防火水槽の位置の確認等を行うことにより、防災意識を高め、被災した経験を生かし、災害に強い地域づくりを推進する。</p> <p>【内容(案)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各集落(地区)で防災に関する集会の開催や防災マップ(仮)の作成(案)</li> <li>震災対策訓練の補助・拡充(住民避難訓練、避難所運営訓練、初期消火・救護、起震車・ヘリ体験、講演会など)</li> </ul> |
| 事業実施による効果 | 防災意識の醸成と災害対応能力の強化  |
| 実施スケジュール  | <ul style="list-style-type: none"> <li>震災対策訓練：平成 21 年 10 月の日曜日</li> <li>5 月～9 月頃 集会の開催及び防災マップ(仮称)の作成(案)等</li> </ul>  |
| 備考        |  |

事業計画書

|          |   |
|----------|---|
| 事業名      | 長岡まつり前夜祭 民謡流しへの参加   |
| 事業の目的・内容 | <p>【目的】<br/>昨年、一昨年に引き続き、震災から立ち直り、元気になった山古志地域の PR と長岡市としての一体感の醸成を図る。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長岡まつり前夜祭民謡流しへの参加</li> <li>上記の練習会の開催</li> </ul> |
| 実施スケジュール | <p>6 月頃 参加募集開始</p> <p>7 月 民謡流し練習会(2 回程度)</p> <p>8 月 1 日 民謡流し当日</p>  |
| 備考       |   |

# 山古志で初の震災訓練

## 10月 全住民に参加呼び掛け

長岡市は中越地震から五年の節目を迎える十月に、山古志地域で震災を想定した避難訓練を初めて実施する。地震で大きな被害を受け、全村避難という苦難を乗り越えた同地域。同市山古志支所は「被災経験を生かし、災害に強い地域として再出発する。約千四百人の全住民に参加を呼び掛けた」としている。

避難訓練は、住民が地区ごとに避難所に集合して、被害報告などを支所に伝える内容。このほか、初期消火や救護訓練なども行う予定だ。

山古志地域は、二〇〇九年度一般会計予算案に約百万円を盛り、山古志地域は〇四年十月二十三日に発生した中越地震の翌日、全村避難指示が出された。二十五日までにヘリコプターなどで旧長岡市に避難が完了。仮設住宅での避難生活は〇七年十二月三十一日まで、最長三年一月に及んだ。

山古志地域は、二〇〇九年度一般会計予算案に約百万円を盛り、山古志地域は〇四年十月二十三日に発生した中越地震の翌日、全村避難指示が出された。二十五日までにヘリコプターなどで旧長岡市に避難が完了。仮設住宅での避難生活は〇七年十二月三十一日まで、最長三年一月に及んだ。